# おしらせ（４月・５月）

新入園児２２名を新たに迎え、２０２３年度がスタートし、２か月が過ぎようとしています。３歳児１クラス、４歳児２クラス、５歳児２クラス計５クラス園児総数８６名です。園長をはじめ教諭１５名、運転手２名、警備員２名、栄養士１名、給食調理員４名総勢２４名で、子どもたちの健やかな成長の手助けをしていきます。よろしくお願いいたします。

**〇入園式　４月１０日（月）**

穏やかな日差しの中、保護者とともに初めて幼稚園の門をくぐった２２名の子ども達。ホールで行われた入園式では、お家の人と一緒に座って、園長先生の話やお迎えのことばを静かに聴いていました。「おめでとうございます」の挨拶に「ありがとうございます」と大きな声で返す子や「早く外で遊びたい」と元気いっぱいの子など、これからまた幼稚園がにぎやかになりそうです。

**〇合同引き渡し訓練　５月２日（火）**

夏を思わせるような暑さの中、幼小中合同引き渡し訓練を行ないました。地震発生の放送を聞きすぐに机の下にもぐり、その後防災頭巾をかぶり園庭に避難しました。３歳児にとっては初めての避難訓練でしたが、みな落ち着いて参加でき、泣いてしまう子もいませんでした。保護者の皆様暑い中ご協力ありがとうございました。

**〇さつまいも苗植え　５月１８日（木）　　年中・長組**

幼稚園の畑で、年中長組がさつまいもの苗植えを行ないました。事前に絵本を見たり先生の話を聞いたりして、植え方の確認をしたことで「枯れちゃうといけないからそっと植えるんだよ」「葉っぱを上にするんだね」など教え合いながら行っていました。最後に「大きくなーれ」と言いながらじょうろでそっと水をあげました。おいしいさつまいもができますように！

**〇園外保育（寄川原）　５月２４日（水）　　年長組**

陶器の中にいたボウフラをおたまじゃくしと間違えたことで「おたまじゃくしを捕りに行きたい」という願いが生まれ、みんなで園長先生にお願いし、寄の川原への園外保育が実現しました。出発前は「気持ち悪くて触るのやだな～」と嫌がっていた子も、いつの間にか川の中に入り、網やカップを使ったり両手ですくったりしていました。捕まえたいという強い思いが夢中にさせ、あっという間に時間が過ぎました。捕まえたおたまじゃくしは家に持って帰る子、幼稚園で飼う子、年少さん年中さんにあげる子などさまざまでしたが、成長を楽しみに観察したり世話をしたりしながら生き物を大切に思う気持ちを育てたいです。事前に予定された園外保育ではなく、子ども達の願いから生まれた園外保育でした。今後も一人一人の思いを実現させる保育を目指します。